

.....
2022年3月14日（月）開催 日本 IPO 実務検定協会・会員向けセミナー

【第一部】

IPO の公開価格の設定プロセスのあり方に関する議論の動向と留意点

【第二部】 ～常勤監査役と CFO はどのような人物を採用すればよいか～

IPO 準備企業における CFO や監査役の選び方

※第一部と第二部のセミナーの内容等には関連性はありません。

.....
【プログラム】

(第一部)

時間 14:30～15:30

IPO の公開価格の設定プロセスのあり方に関する議論の動向と留意点

講師： 長島・大野・常松法律事務所

パートナー弁護士 宮下 優一 様

(第二部)

時間 15:40～16:40

～常勤監査役と CFO はどのような人物を採用すればよいか～

IPO 準備企業における CFO や監査役の選び方

講師： RSM 清和監査法人

パートナー IPO 支援室最高責任者 中村 直樹 様

【ご案内】

このたび日本 IPO 実務検定協会は、上記の2本立てのセミナーを開催いたします。

本セミナーの第一部では、現在 IPO 関係者にとって大きな関心事となっている IPO の公開価格の設定プロセスのあり方をとり上げます。昨年に閣議決定がなされた成長戦略実行計画において「IPO における価格設定プロセスの見直し」が検討課題として掲げられ、いわゆるアンダープライシング問題の議論が活発になされています。公開価格の設定は、上場準備企業の皆様にとって、長きに亘る IPO プロセスの最後の重大イベントであり、その議論を理解しておくことが重要です。本セミナーでは、キャピタルマーケットに精通している大手法律事務所のパートナー弁護士である宮下優一様をお招きし、日本証券業協会における見直しの議論や公正取引委員会の実態調査などの、IPO の公開価格の設定プロセスのあり方に関する議論の動向と留意点について解説していただきます。

第二部では、IPO 準備企業における CFO や監査役の選び方をとり上げます。人手不足、人材難に悩む経営者の多くがいらっしゃいます。特に常勤監査役と CFO の人材難は深刻です。どのような人材をいつ採用すればいいのか、どこから連れてくればいいのか等、悩みは尽きな

いと思われます。本セミナーでは、大手監査法人を経て現在は RSM 清和監査法人の IPO 支援室最高責任者として活躍する同法人パートナーの中村直樹・公認会計士をお招きし、常勤監査役と CFO の適正年齢、報酬相場、就任時期等について語っていただきます。同法人で人事担当最高責任者を兼任し、年間 100 人以上の履歴書レビューをしているというご経験も踏まえ、採用にあたってのチェックポイントについてもお話しいたします。

■開催日時：2022年3月14日（月）14：30～16：40（受付 14：15～）

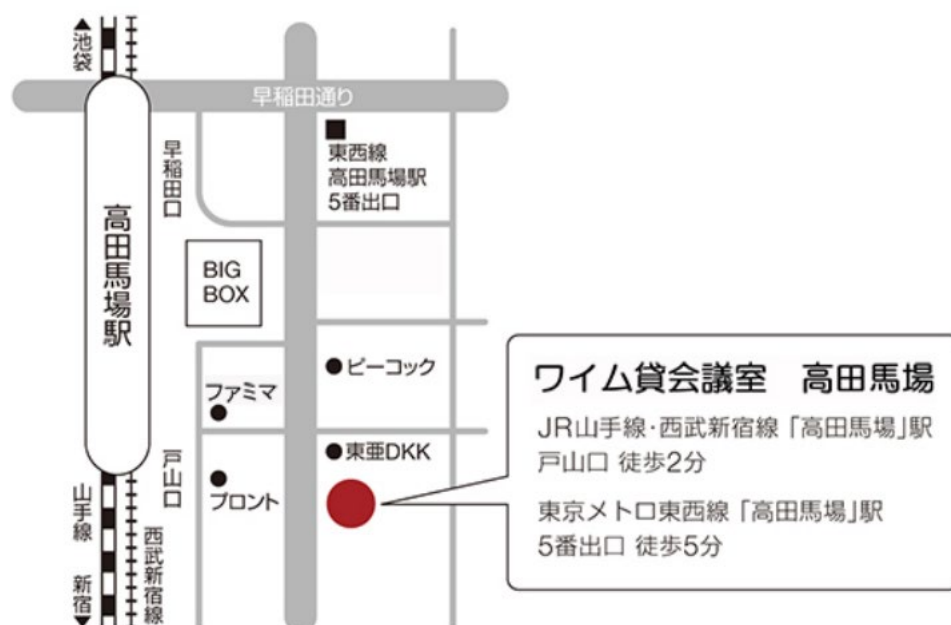
■開催場所：ワйм貸会議室 高田馬場 Room4A

東京都新宿区高田馬場1-29-9 TDビル4F

JR 山手線・西武新宿線「高田馬場」駅 戸山口 徒歩2分

東京メトロ東西線「高田馬場」駅 5番出口 徒歩5分

<http://waim-group.co.jp/space/takadanobaba/access.html>



■定員：20名（定員になり次第締切）

■受講料：日本 IPO 実務検定協会会員の方は無料
上記以外の方は 11,000 円（消費税込）

■申込方法：セミナーへのお申込みはこちらからお願いいたします。

<https://forms.gle/mfwgBPG4mco5SwDU9>

■主催：一般社団法人日本 IPO 実務検定協会

【講師ご略歴】

(第一部)

長島・大野・常松法律事務所 パートナー弁護士 宮下 優一 (みやした ゆういち) 様
キャピタルマーケットを業務の中心分野に据え、IPO を目指す発行体や引受証券会社から多くの依頼を受け、「IPO 時の公募・売出し」について豊富な経験を有する。そのほか、国内外の資本市場における、株式の公募増資、売出し、第三者割当増資、ブロックトレード、種類株式、新株予約権、社債、新株予約権付社債 (CB) 等、キャピタルマーケット案件などを幅広く取り扱う。

また、企業情報開示 (ESG・SDGs 開示を含む)、金融規制法、コーポレートガバナンス、M&A その他の企業法務全般にわたりリーガルサービスを提供している。

公益社団法人 日本証券アナリスト協会 認定アナリスト (CMA)

The Best Lawyers in Japan 2022 - Capital Markets Law 部門 受賞

Rising Star Partner, IFLR1000 31st edition - Capital markets Equity 部門及び同 Debt 部門 受賞

◆学歴・職歴：

2007 年 大阪大学法学部卒業

2009 年 京都大学法科大学院修了

2010 年 長島・大野・常松法律事務所入所

2016 年 University of California, Los Angeles, School of Law 卒業

(LL.M., specializing in Business Law -Securities Regulation Track)

2016 年 Thompson Hine LLP (New York) 勤務

2016 年～2017 年 SMBC 日興証券証券会社資本市場本部エクイティ・キャピタル・マーケット部勤務

2020 年～ 長島・大野・常松法律事務所パートナー

◆近時の主なセミナー：

日本 IPO 実務検定協会 海外投資家からの資金調達～グローバル IPO・臨報方式 IPO・プレ IPO 投資～ (2021 年 12 月)

NO&T ADVANCE 企業法セミナー 日本企業による SPAC を用いた米国上場及び日本版 SPAC の展望 (2021 年 11 月)

日本 IPO 実務検定協会 東証の新市場区分の上場制度と検討すべきポイント (2021 年 3 月)

◆近時の主な著書・論文・ニュースレター：

プレ・ヒアリング、コーナーストーン・プロセス等のローンチ前のエクイティ投資家とのコミュニケーション (NO&T Capital Market Legal Update 第 4 号、2022 年 2 月)

IPO における公開価格設定プロセス等に関する独占禁止法上の留意点 (NO&T Capital Market Legal Update 第 3 号、2022 年 2 月)

キャピタルマーケット 2021 年の振り返りと 2022 年の展望 (NO&T Capital Market Legal

Update 第1号、2022年1月)

日本における SPAC 上場の可能性と解禁に向けた検討 (上)(中)(下) (NO&T Finance Law Update 第70号~第72号、2021年8月)

東証新市場区分へカウントダウン 企業と投資家 それぞれへの影響 (野村インベスター・リレーションズ: アイアールマガジン 2021年夏号)

(第二部)

RSM 清和監査法人 パートナー IPO 支援室最高責任者 中村 直樹 (なかむら なおき) 様
学習院大学経済学部卒業。中央青山監査法人 (2002年10月~)、あずさ監査法人 (2007年1月~) を経て、2012年8月 RSM 清和監査法人入所。2016年7月 RSM 清和監査法人 パートナー就任。

10年間、大手監査法人にて上場会社及び IPO 会社の監査をメインに担当。RSM 清和監査法人では、品質管理責任者を歴任し、現在は IPO 支援室最高責任者として活躍。人事担当最高責任者も現任。

現在 15社の IPO 会社の業務執行社員を担当。IPO 関連の執筆及びセミナー講師に多数関与。人材紹介が得意で常勤監査役の紹介実績 10社、CFO は 1名。

IPO コンサル、反社チェック会社、人材紹介会社、会計ソフト会社、弁護士、証券会社などなど全ての IPO 関連会社とのパイプを持つ。

私にご相談頂ければご紹介出来ない分野はありません。

趣味は、石垣島、読売巨人軍、ハイボール。

※セミナーへのお申込みはこちらからお願いいたします。

<https://forms.gle/mfwgBPG4mco5SwDU9>